



たかしま takashima

広報たかしま 2007.2.1 発行

Takashima 2007 February No.36



あたたかい雑煮が、
心まで温めてくれます

【「第31回元旦走ろう会」高島水尾神社にて】

CONTENTS 目次

育て、水源の森。.....	2~4
タウンピックアップ.....	5・6
市長日記・シリーズ環の郷.....	7
教育委員会 Information.....	8・9
みんなで子育て、親育ち！地域で子育て、親育て！.....	10・11
まちネタ写真館.....	12・13
健康生活してますか？.....	14・15
そうだ、図書館に行こう♪.....	16・17
みんなのページ.....	18・19
情報お知らせ版.....	20~22
文化情報.....	23
病院・警察.....	24
窓口・納税.....	25
行事カレンダー.....	26・27
歴史散歩.....	28

2月号
平成19年



Home Page Address
<http://www.city.takashima.shiga.jp>
Mail Address
t-info@city.takashima.shiga.jp

発行・編集 高島市役所企画部秘書広報課
〒520-1592 滋賀県高島市新旭町1-15番565番地 ☎074925-8130
高島市ホームページ <http://www.city.takashima.shiga.jp>
高島市メールボックス t-info@city.takashima.shiga.jp

高島市 歴史散歩 No.26

高島市の新しい指定文化財

高島市教育委員会は、高島市文化財保護審議会の答申を受け、昨年12月21日、次の2件を市の文化財に指定しました。

《史跡 河原市一里塚跡》

一里塚は、通行距離の目安として、街道の両脇に一里ごとに造られた塚のことで、全国的な整備がされたのは、江戸時代初頭のことです。高島市内を南北に通る北国海道(西近江路)の沿道にも一里塚は造られ、『高島郡誌』等によると、市内では7か所に一里塚があったといえます。ただ、それらのほとんどは、現存しなかったり、場所が不明になっていたりして、今回指定された新旭町安井川の河原市一里塚跡は、市内で唯一、江戸時代



河原市一里塚跡

の位置や形状を明確に伝える貴重な塚跡であるといえます。河原市は、北国海道に置かれた7つの宿場のうちの一つで、その名称は中世の紀行文にも登場します。それらの記述や、江戸時代の馬数に関する記録などから、早くから宿場としての機能を果たしていた河原市の姿をうかがうことができます。

《無形民俗文化財 高島音頭》

高島音頭は、高島地域(旧高島郡内)に伝わる踊り歌で、発祥は室町時代ころとも伝えられます



高島音頭

が詳しい記録などは残っていません。現在、高島音頭は各地域の盆踊りや神社の奉納踊りなどで踊られています。一方では伝承者の減少も課題となっています。高島音頭の特徴は、伝承される地域によって歌の文句や節回し、踊り方などに違いがあることで、今回の指定は、一般的に高島音頭と総称される踊り歌とその同系統の踊り歌全体に対するものです。

(文化財課)



この雪下で、たくさんの生命が春の訪れを待っています。

(畑にて)

編集後記



古紙リサイクル率100%再生紙を使用

PRINTED WITH SOY INK 大豆インクを使用しています。